

～お客さまとともに、持続可能な美ら島を目指します～

沖縄県SDGs普及パートナー登録制度において

イオン琉球(株) **おきなわSDGs**パートナーに認定

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：佐方圭二）は、沖縄県が推進するSDGsの普及啓発において、一定の基準を満たした上で目標達成へ向けた取り組みを行っている企業・団体への「おきなわSDGsパートナー」登録制度において、10月26日（月）に認定を受けましたのでお知らせいたします。



おきなわSDGsパートナー登録認定書授与
イオン琉球(株)代表取締役社長 佐方圭二

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

今回の登録制度は、2019年に沖縄県が策定した「沖縄県SDGs推進方針」に基づき、持続可能な開発目標に向け、一定の選定基準を満たした上で、ともに普及啓発活動を推進していく企業・団体を「おきなわSDGsパートナー」として認定するものです。

当社ではこれまでも、お客さまとともに行う省資源活動や、イオンデーにおける社会貢献活動等をおこなってまいりました。この度のパートナー認定により、さらに持続可能な“美ら島沖縄”を目指し、小売業としてできるさまざまなSDGsの取り組みを推進してまいります。

《令和2年度 おきなわSDGsパートナー登録認定について》

- 認定日時 : 2020年10月26日（月）
- 認定期間 : 2022年3月まで（以降更新）
- 認定企業 : イオン琉球株式会社含む全12企業・団体

ご参考

イオン琉球(株)SDGsの取り組みについて

イオン琉球は「お客さま」「お取引先さま」「従業員」で取り組む「買物がつくる持続可能な社会」を目指して様々な活動を継続して行っております。

1、商品でお客さまとともにSDGs

- ①海の資源を守る活動
“MSC認証” “ASC認証”の環境と社会に配慮した水産物を使用した商品の提供
- ②フェアトレード商品で国際貢献
国際フェアトレード認証調達プログラム対象のチョコレートやコーヒーの販売
- ③地球にも人間にも優しいオーガニック商品の品揃え
食品はもちろん日用品や美容製品までオーガニック認証取得商品の販売
- ④地産地消・全消で環境への負荷を小さく
地場の商材を県内外で拡販、イオングループ流通網によるコスト削減

2、地域社会貢献活動

- ①電子マネーご当地WAONで地域活性化
ご利用額の一部が沖縄県内の地域活性化に役立てられるご当地WAONの利用促進
- ②イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
毎月11日のイオンデーに発行する黄色いレシートで地域のNPO団体さまを支援
- ③こども支援や食品廃棄ロスへの対策
県内こども食堂へ継続的な食糧の提供や、フードドライブの実施などで食品廃棄ロスを減らし、支援を必要としているご家庭や団体さまへ寄付。
国際協力NGOジョイセフの取り組む支援活動「思い出のランドセルギフト」に賛同し、使っていないランドセルをイオン店舗で回収しアフガニスタンのこどもへ寄付。

3、ダイバーシティを推進し成長する人材が活躍し続けられる企業へ

- ①女性管理職比率の向上を目指した教育支援・制度の制定
管理職を目指す次世代の育成に向けた教育制度の充実や、意識改革を推進する「イクボス検定」の実施等
- ②LGBTセミナーや障がい者サポーター認定取得など社内教育の開催
LGBTを正しく理解するマナー研修を実施し、多様な視点をもった人材を育成
障がいを持った方や高齢者の視点を学ぶためのユニバーサル検定の実施や雇用促進

《上記取り組みで目指すゴール》

